

平成 28 年（2016 年）2 月 26 日

市 議 会 議 員 様

健 康 部 長

「特別集計」に基づく横須賀市の自殺分析結果を公表しました

市では、市民が自殺により尊い命を失うことが無くなるよう、自殺対策を行っています。自殺対策を行う上で、現状を把握して、対策を立てていくことが重要であるため、「特別集計」により内閣府から横須賀市の自殺者の詳細な情報の提供を受けました。この「特別集計」のデータを基に分析した結果、横須賀市における自殺の特徴が判明しましたので、下記のとおり公表します。今後、さらに検討を重ね、自殺対策につなげていきたいと考えています。

1 特別集計

警察庁の「自殺統計原票」を内閣府が分析し、地域別（地方公共団体別）、項目別（男女別、年代別他）に分けて公表しています。

地方公共団体が内閣府へ申請をすると、クロス集計を行ってもらい、さらに詳細な情報の提供を受けることができます。これを特別集計といいます。

2 自殺の時期 平成 22 年から平成 26 年までの 5 年間

3 自殺者の地域 横須賀市・神奈川県・全国

4 調査事項 「男女別および年齢別」と「原因別・職業別・月別・曜日別」などのクロス

5 横須賀市の自殺者の主な特徴

- (1) 40 歳代から 60 歳代までの男性の自殺者が多い
- (2) 40 歳代男性は「勤め人」が多く、50 歳代、60 歳代の男性は「無職者」が多い
- (3) 40 歳代男性は「経済問題」が多く、50 歳代、60 歳代の男性は「健康問題」が多い
- (4) 6 月と 9 月の自殺者数が多い
- (5) 「健康問題」や「家庭問題」が理由の自殺者数が多い
- (6) 「その他の無職者」や「勤め人」に自殺者数が多い
- (7) 「その他の無職者」や「主婦」の割合が全国・県と比べて高い

6 公表方法 市ホームページ

※「自殺統計原票」とは、警察署の検視又は検分を行った警察官が作成するもので、自殺者の自殺年月日時、職業、同居人の有無など 16 項目の調査原票。

（事務担当は、健康部保健所健康づくり課こころの健康係 小菅 直通 046-822-4523）

横須賀市の自殺者分析(特別集計)

1 自殺統計原票データの特別集計とは

警察庁の「自殺統計原票」を内閣府が詳細に分析し、市町村等の地域別、男女別や原因別等の項目別に分けて公表しています。

地方公共団体が内閣府へ申請をすると、さらに詳細な情報の提供、例えば年代ごとの自殺理由などを受けることができます。これを特別集計といいます。

集計結果を公表する場合は、個々の自殺者の識別を防ぐとともに秘密を保護するため、自殺者数が1または2の場合、そのまま掲げると個々の自殺者識別が可能となる又は秘密が漏れる恐れがある項目には秘匿処理を行う必要があります。

2 横須賀市の自殺分析(平成22年～26年) 特別集計から

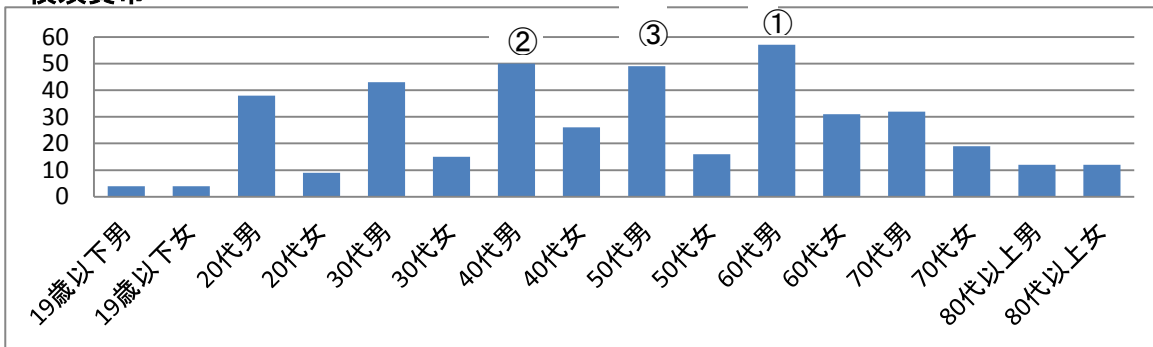
(1)年代男女別自殺者数の比較

出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」

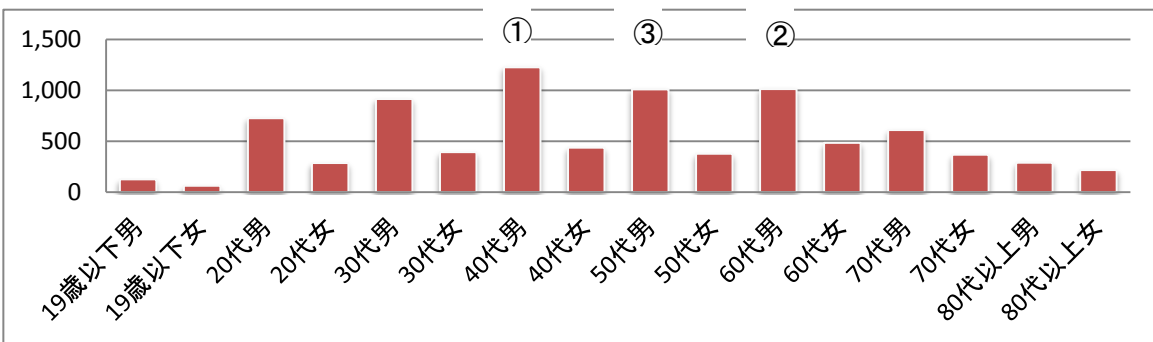
横須賀市では、60代男性の自殺が最も多く、次いで40代男性、50代男性となっています。(人)

	19歳以下		20代		30代		40代		50代		60代		70代		80代以上		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
横須賀市	4	4	38	9	43	15	50	26	49	16	57	31	32	19	12	12	285	132
神奈川県	124	62	727	286	913	391	1,225	436	1,009	376	1,013	484	609	366	288	218	5,908	2,619
全国	1,922	913	10,619	4,290	13,963	5,776	17,157	6,281	18,135	6,265	17,450	7,785	11,231	6,958	6,544	5,655	97,021	43,923

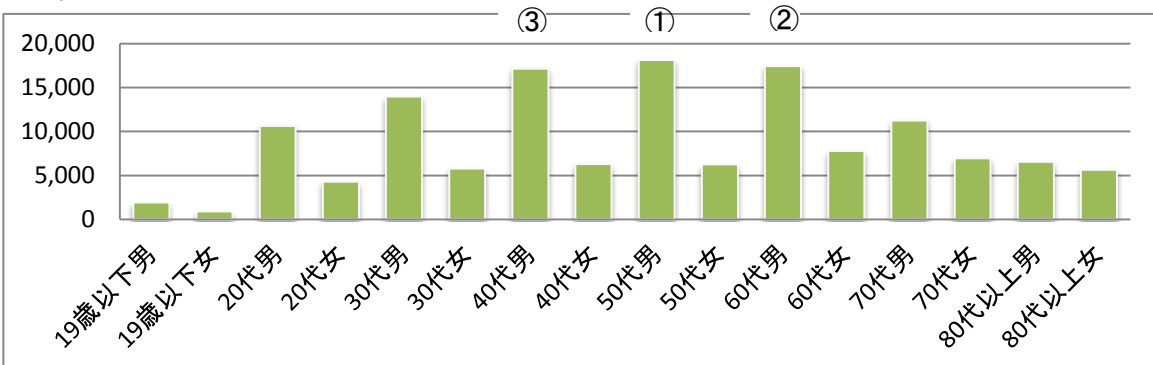
横須賀市



神奈川県



全国



(2)横須賀市の40代～60代男性自殺者の職業別上位

40代男性 (人)			50代男性 (人)			60代男性 (人)		
1	被雇用者・勤め人	21	1	無職者	24	1	無職者 (うち年金・雇用保険)	40 (16)
2	無職者	19	2	被雇用者・勤め人	17	2	被雇用者・勤め人	8
3	自営業・家族従業者	6	3	自営業・家族従業者	4	2	自営業・家族従業者	8

出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」

(3)横須賀市の40代～60代男性の自殺原因・動機上位 及びその主な理由

40代男性 (人)			50代男性 (人)			60代男性 (人)		
1	経済・生活問題	17	1	健康問題	13	1	健康問題	23
	うち負債	(6)		うちうつ病	(6)		うち身体の病気	(12)
	うち生活苦	(5)		うちその他の精神疾患	(4)		うちうつ病	(4)
	うち失業	(4)	うちその他の精神疾患	(5)	うちその他の精神疾患		(5)	
2	健康問題	13	2	経済・生活問題	9	2	家庭問題	13
	うちうつ病	(6)		うち負債	(4)		うち夫婦関係不和	(4)
	うち統合失調症	(3)		うち生活苦	(3)		うち介護看病疲れ	(3)
	うち身体の病気	(3)						
3	勤務問題	12	3	家庭問題	6	3	経済・生活問題	10
	うち職場の人間関係	(4)					うち負債	(4)
	うち仕事の失敗	(3)						
	うち仕事の疲れ	(3)						

出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」

(4)横須賀市の40代～60代男性の同居の有無

	(人)			
	同居有	同居無	不詳	計
40代男性	33	15	2	50
50代男性	33	15	1	49
60代男性	33	23	1	57

出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」

(5)横須賀市の40代～60代男性の自殺未遂歴の有無

	(人)			
	未遂歴有	未遂歴無	不詳	計
40代男性	5	31	14	50
50代男性	6	34	9	49
60代男性	4	44	9	57

出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」

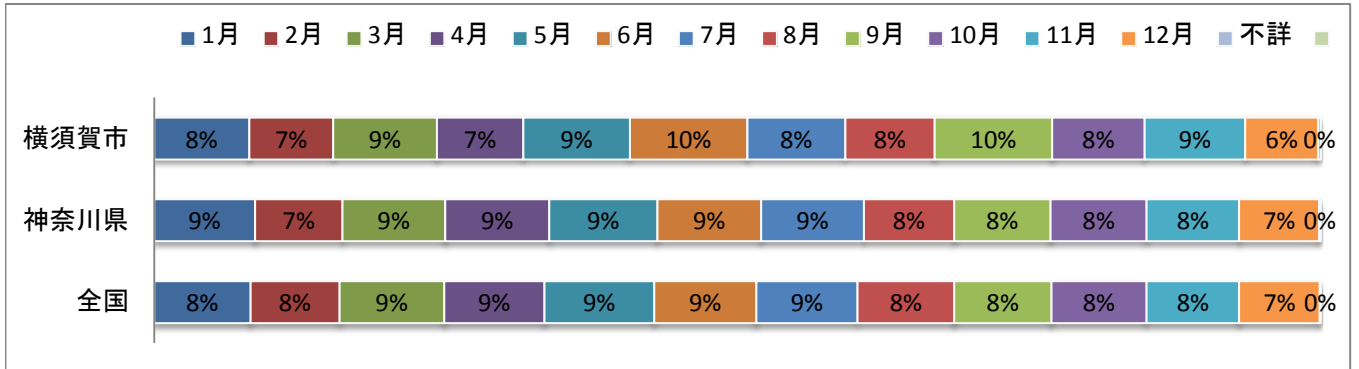
(6) 月別自殺者数

出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」

横須賀市は、6月と9月がもっとも多くなっています。

(人)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	不詳
横須賀市	34	30	37	31	38	42	35	32	42	33	36	26	1
神奈川県	738	639	751	761	790	760	750	660	706	703	676	584	13
全国	11,699	10,779	12,711	12,163	13,323	12,389	12,283	11,711	11,798	11,536	11,241	9,785	134



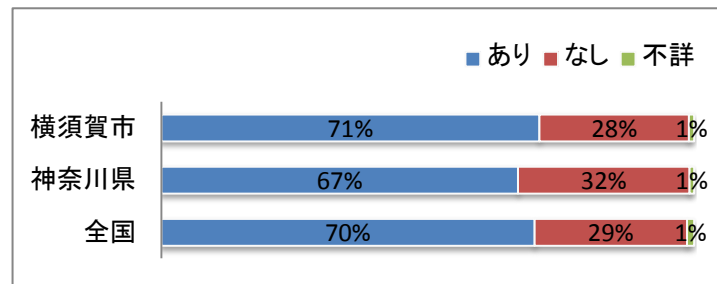
(7) 同居人の有無

出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」

横須賀市は、全国、神奈川県と比べ同居人がいる自殺者の比率が高くなっています。

(人)

	あり	なし	不詳
横須賀市	296	117	4
神奈川県	5,713	2,742	76
全国	99,147	40,540	1,865



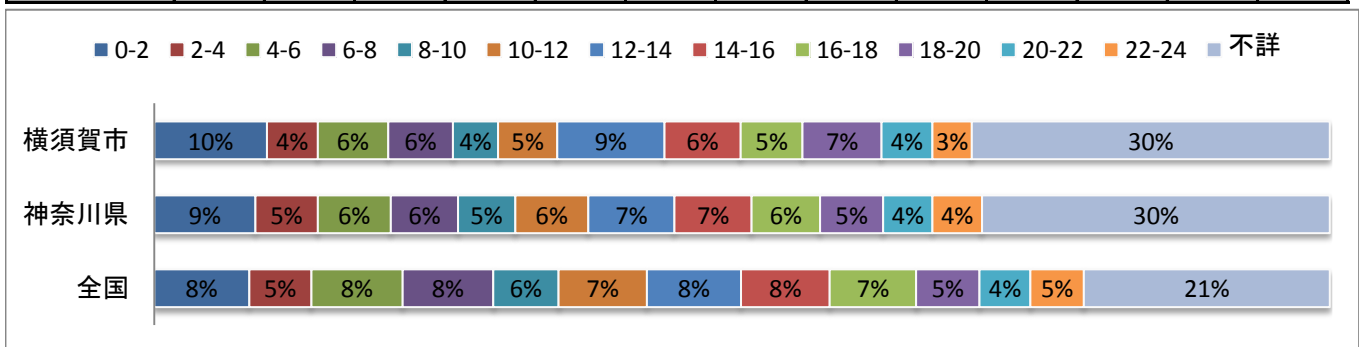
(8) 時間別自殺者数

出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」

横須賀市の自殺時間帯は、不詳を除くと、「0時～2時」が最も多く、次いで「12時～14時」となっています。

(人)

	0-2時	2-4時	4-6時	6-8時	8-10時	10-12時	12-14時	14-16時	16-18時	18-20時	20-22時	22-24時	不詳
横須賀市	40	18	25	23	16	21	38	27	22	28	18	14	127
神奈川県	735	452	531	487	415	530	626	560	496	458	357	361	2,523
全国	11,438	7,487	10,977	10,922	7,874	10,615	11,349	10,679	10,411	7,614	6,143	6,427	29,616

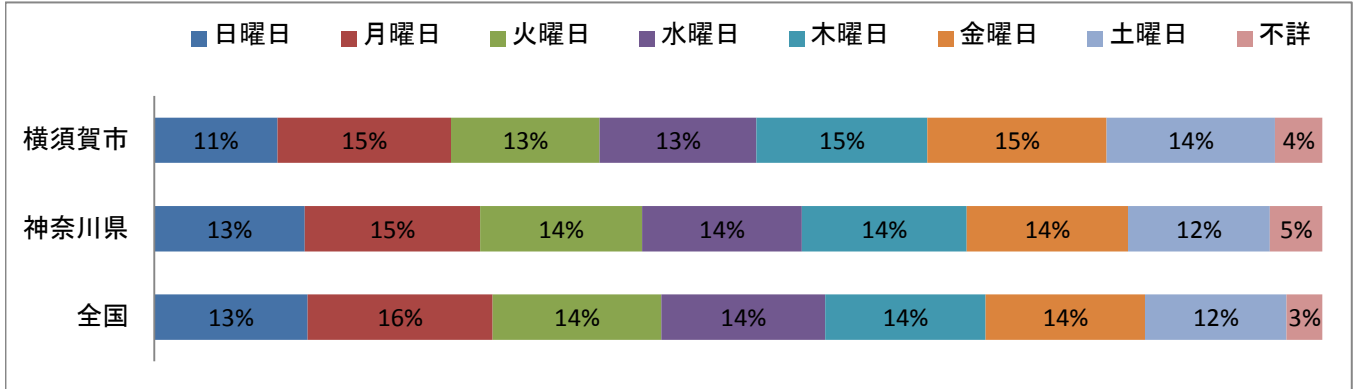


(9) 曜日別自殺者数

出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」

横須賀市は、全国、神奈川県と比べると、週の前半に自殺が少なく、後半が多くなっています。

	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	不詳
横須賀市	44	62	53	56	61	64	60	17
神奈川県	1,100	1,281	1,181	1,167	1,205	1,177	1,036	384
全国	18,592	22,422	20,430	19,867	19,432	19,304	17,153	4,352

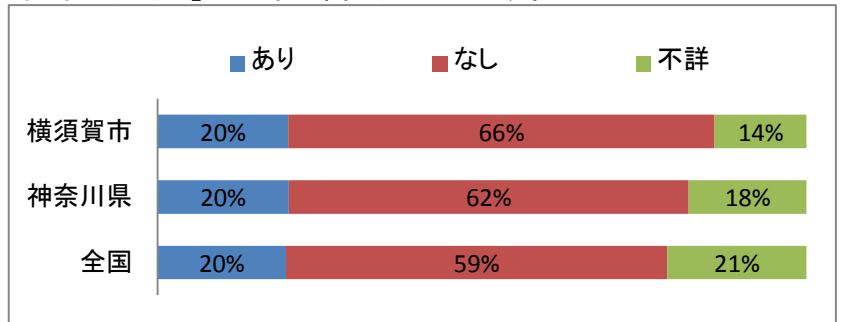


(10) 自殺未遂歴別自殺者数

出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」

横須賀市は、全国、神奈川県と比べると、「未遂歴なし」の比率が高くなっています。

	あり	なし	不詳
横須賀市	84	274	59
神奈川県	1,724	5,258	1,549
全国	28,016	83,146	30,390



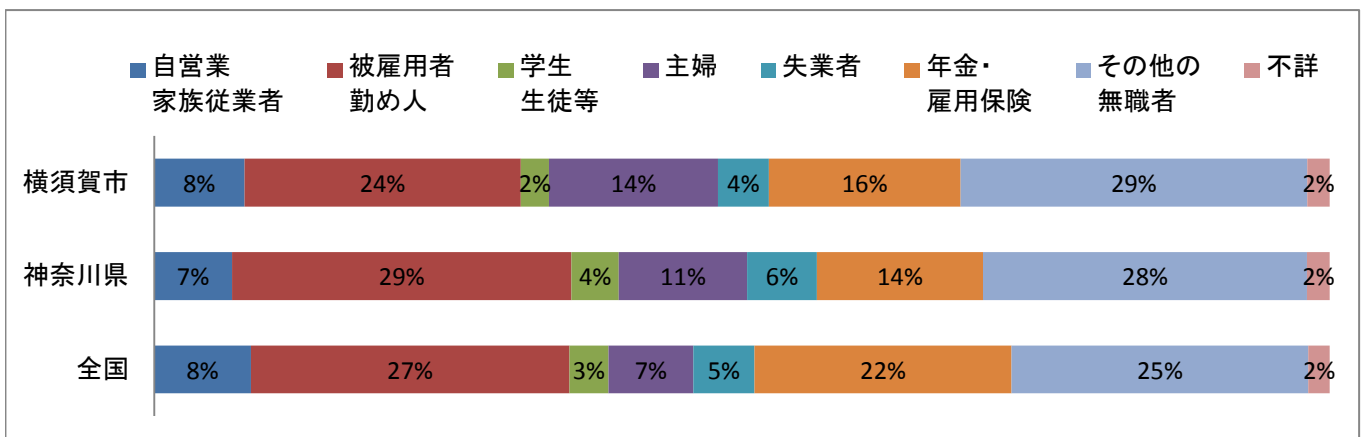
(11) 職業別自殺者数

出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」

横須賀市は、「その他の無職者」が最も多く、次いで「被雇用者・勤め人」になっています。

全国、神奈川県と比べると、「その他の無職者」と「主婦」の比率が高くなっています。

	自営業 家族従業者	被雇用者 勤め人	学生 生徒等	主婦	失業者	年金・ 雇用保険	その他 の無職者	不詳
横須賀市	32	98	10	60	18	68	123	8
神奈川県	565	2,463	343	932	506	1,205	2,352	165
全国	11,629	38,370	4,689	10,224	7,371	30,944	35,740	2,585



(12)横須賀市の被雇用者・勤め人内訳

出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」
(人)

横須賀市	専門・技術職		管理的職業		事務職	販売従事者			技能工			保安従事者	
	医療・保健従事者	その他の専門・技術職	会社・公団等の役員	その他の管理的職業		販売店員	外交員・セールスマン	サービス従事者	建設職人・配管工	機械工(輸送・精密を除く)	その他の技能工	警察官・自衛官・消防士等	その他の保安従事者
	3	7	4	1	4	3	3	12	7	3	11	6	4

(人)

通信運輸従事者	労務作業		その他	計
	土木建設労務作業	その他の労務作業		
4	5	7	14	98

(13)主婦年代別自殺者数及び女性自殺者の内、主婦の比率

出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」

横須賀市	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳	計
主婦(A)	0	4	6	11	9	20	8	2	0	60
女性(B)	8	47	58	76	65	88	51	24	0	417
(A)÷(B)		8.5%	10.3%	14.5%	13.8%	22.7%	15.7%	8.3%		

神奈川県	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳	計
主婦(A)	0	21	113	176	209	253	128	32	0	932
女性(B)	186	1,013	1,304	1,661	1,385	1,497	975	506	4	8,531
(A)÷(B)		2.1%	8.7%	10.6%	15.1%	16.9%	13.1%	6.3%		

全国	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	不詳	計
主婦(A)	5	270	1,274	2,004	2,556	2,574	1,183	358	0	10,224
女性(B)	2,835	14,909	19,739	23,438	24,400	25,235	18,189	12,199	608	141,552
(A)÷(B)	0.2%	1.8%	6.5%	8.6%	10.5%	10.2%	6.5%	2.9%		

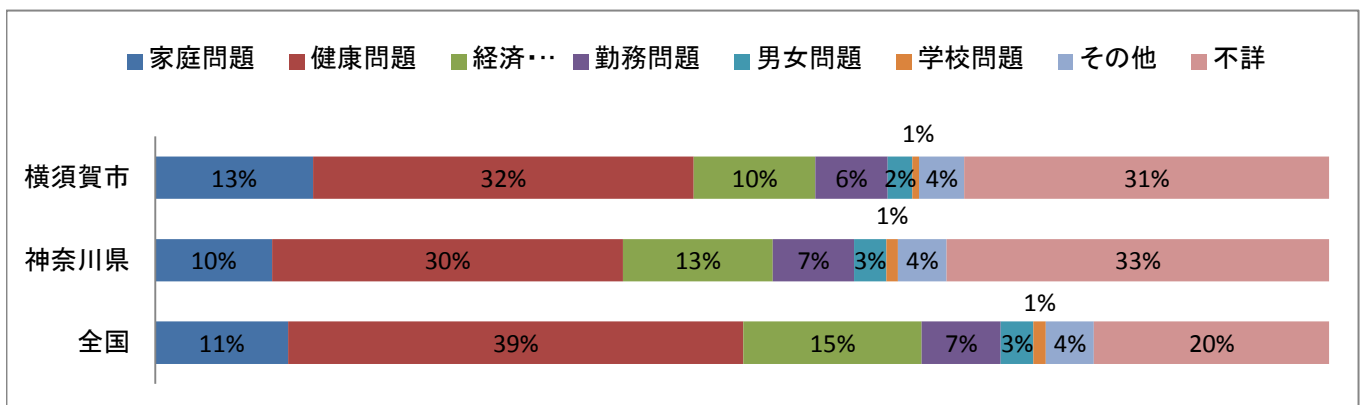
(14)原因別自殺者数

出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」

横須賀市は、その他の「健康問題」が最も多く、次いで「家庭問題」になっています。
全国、神奈川県と比べると、「家庭問題」の比率が高くなっています。

(人)

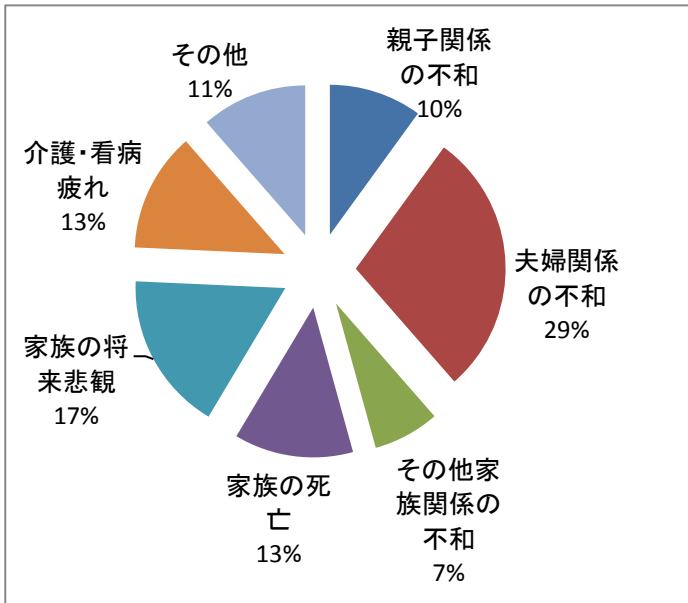
	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	男女問題	学校問題	その他	不詳
横須賀市	70	169	54	32	11	3	20	162
神奈川県	1,065	3,197	1,365	740	295	105	443	3,488
全国	20,527	70,259	27,505	12,221	5,017	1,956	7,413	36,320



(15)横須賀市家庭問題詳細

(人)

親子関係の不和	夫婦関係の不和	その他家族関係の不和	家族の死亡	家族の将来悲観	介護・看病疲れ	その他
7	20	5	9	12	9	8

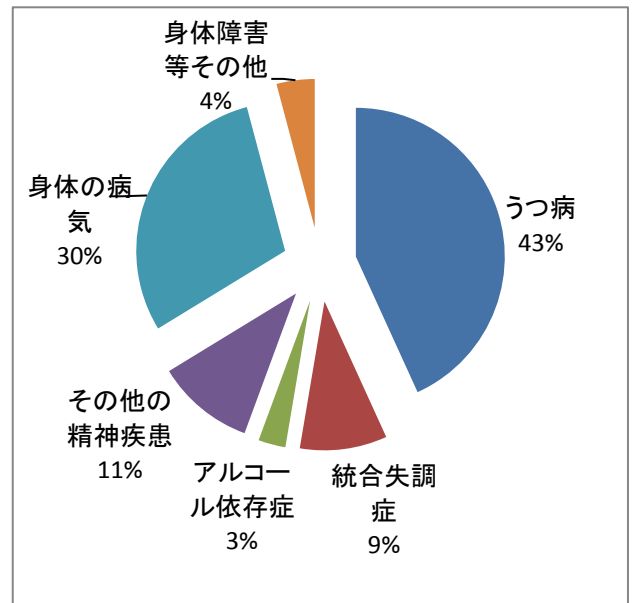


出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」

(16)横須賀市健康問題詳細

(人)

精神障害				その他	
うつ病	統合失調症	アルコール依存症	その他の精神疾患	身体病気	身体障害等その他
73	16	5	18	50	7

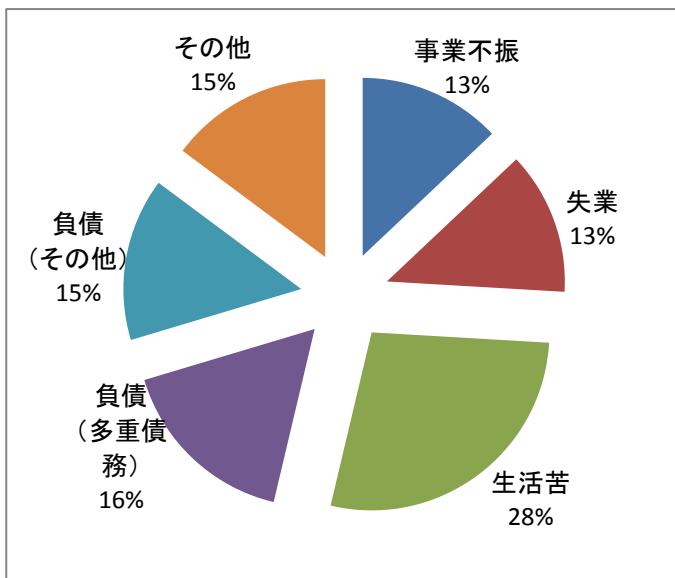


出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」

(17)横須賀市経済問題詳細

(人)

事業不振	失業	生活苦	負債(多重債務)	負債(その他)	その他
7	7	15	9	8	8

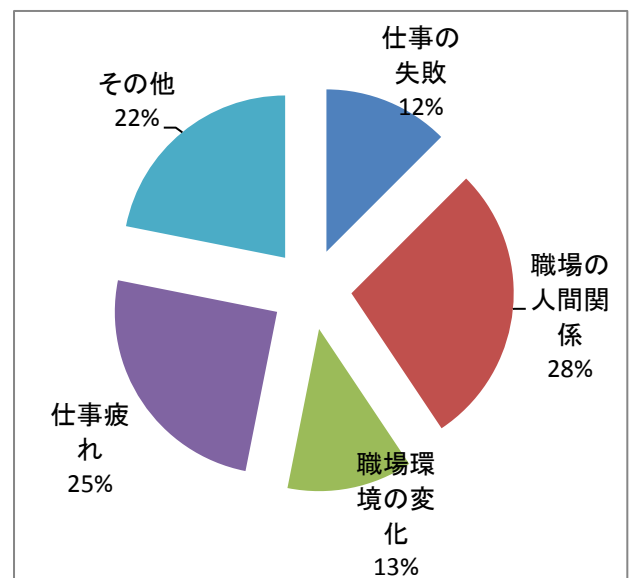


出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」

(18)横須賀市勤務問題詳細

(人)

仕事の失敗	職場の人間関係	職場環境の変化	仕事疲れ	その他
4	9	4	8	7



出典「自殺統計原票データを内閣府において特別集計」